

記入例

児童手当 認定請求書

記入例		児童手当 認定請求書										提出年月日		※受付確認年月日									
		男鹿市長 殿 おが たろう										令和 . . .		令和 . . .									
請 求 者 等	①(ふりがな)	男鹿 太郎										②性別		男・女		③生年月日		昭和・平成 YY・MM・DD		※認定・却下年月日		※支給開始年月	
	氏名 (法人名等)											④職業		ア 被用者 イ 公務員 ウ 被用者等でない者		⑤配偶者		有・無		令和 . . .		令和 (令和 年 月 月分)	
	⑥住所 (法人の主たる事務所の所在地)	〒010-△△△△ 男鹿市船川港船川字泉台66番地1 電話 0185 (〇〇) ××××										1月1日時点の住所 (1～5月分は前年、 6～12月分は本年)		(左欄と異なる場合に記入してください) 秋田県〇〇市××字△△ □□番地									
	⑦個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3										⑧請求者の加入している公的年金制度の種類		ア 厚生年金保険 イ 国民年金 ウ その他 ()		⑨所得状況 (請求者) (配偶者)		令和 年分所得額		記載不要です			
	⑩請求者 おが はなこ	鹿 花子										⑪生年月日		昭和 平成 2・3・4		⑫請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印		⑬控除対象配偶者 同一生計配偶者		⑭個人番号		2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	
	⑮住所 (⑥と異なる場合)	〒〇〇〇-△△△△ 秋田県〇〇市××字△△ □□番地										1月1日時点の住所 (1～5月分は前年、 6～12月分は本年)		(左欄と異なる場合に記入してください)									
⑯児童の兄弟等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。 (⑯児童の兄弟等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。)										※算定対象の場合に○印					
	おが いちろう	子	平成 14・4・2	有・無	有・無	同・別	令和 年 月																
	配偶者住所 配偶者と別居している場合は、必ず住所をご記入ください。	平成 . .	有・無	有・無	同・別	令和 年 月																	
	両	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 (別居の場合)											※児童との関係該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印	※3歳未満の場合に○印	※左記以外の場合に○印	※手当月額	
⑰児童	おが じろう	子	平成 令和 18・4・3	有・無	同・維持	同・別	令和 年 月	秋田県〇〇市××字△△ □□番地	未成年後見人・父母指定者・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円										
	おが さぶろう	子	平成 令和 20・4・4	有・無	同・維持	同・別	令和 年 月	秋田県〇〇市××字△△ □□番地	未成年後見人・父母指定者・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円										
	高校生年代(18歳になった最初の3月31日)までの子を記入してください。	令和	有・無	同・維持	同・別	令和 年 月	秋田県〇〇市××字△△ □□番地	未成年後見人・父母指定者・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円											
⑱支払希望金融機関	名称	預金種別	支店コード	支	口座名義										※合計月額								
	〇〇 銀行 金庫 信組 農協 漁協	普通・当座	△ △ △	☆☆☆☆	1 2 3 4 5 6 7	オガ タロウ										円							

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。

支払希望金融機関
請求者本人の名義のみ振込可
(配偶者や子の口座への振込は不可)
ゆうちょ銀行の場合は振込用店番・口座番号
をご記入ください。